

毎朝子どもたちからもらうもの

9月はふれあい班ごとに、朝のあいさつ運動に取り組みました。それぞれの班長さんの 1か月間の振り返りを聞きながら、ふと「私は毎朝、何のために玄関に立ってあいさつしているのだろう?」と思いました。子どもたちの顔を見ながら考えてみると、すぐに「子どもたちから、元気をもらうためなのだ」ということに気付きました。私は、次のような33個の元気をもらっています。

・遠くから手を振りながら「おはようございます」と元気に近づいてくる子がいます。



直峰城跡 (9月29日) ふるさと見つけ隊:公民館事業

- ・なかなか声は出ないけど、ハニカミ笑顔の子もいます。ちゃんと目は合っています。
- ・あいさつに一言添える子もいます。例えば「今日は少し寒いね」「もう疲れたわー」「今日は ○○に行くんだよ!」…。

その一言からは、会話が生まれます。10月2日衣替えの日のことです。久しぶりに上着とネクタイ姿で玄関に立ちました。10人くらいの子に、「今日は何かあるの?」「突然どうしたの?」と声をかけられました。その中で、次の会話が生まれました。

「校長先生らしい服装ですね。」「それは嬉しい。毎日この格好で来ますね。」 子どもたちからもらう「声 笑顔 会話」が、日々のエネルギー源になっています。

7月実施アンケートの結果

児童「目を見て、笑顔で、明るい声で学校や地域であいさつをすることができましたか?」 肯定的評価:100%

保護者「家族であいさつを習慣づけていますか?」肯定的評価:87%

この結果を受けて、家庭での「あいさつ運動」を提案します。元気をもらう側になるか、それと もあげる側になれるのでしょうか。家族の元気は、なによりの活力になるはずです。

10月に入ってから、私も家で、意識的に朝の「行ってきます」と、夕方の「おかえりなさい」を欠かさず言うようにしています。二人暮らしですが、効果ありです。「家庭内あいさつ運動」おすすめです。

ふるさと学習~人とつながり、地域とつながる~

将来「ふるさと安塚」を語ることができる大人となるために

ふるさと見つけ隊「坊金の大杉」(9月29日)



いる坊金のみなさんの努力をお聞きしました。

地域とともに「坊金での稲作体験」(9月21日)



猛暑と水不足の中で、坊金の稲はがんばって育っていました。子どもたちのあきらめない心も立派でした。手刈りで一株残らずきれいに刈り取りました。

大島小との交流(10月2日)

大島小のイベントに 招待されました。次第 に緊張がほぐれ、別れ がつらくなるほど仲良 しになりました。





地域とともに「棚田ひろば」(10月8日)



250人余りの お客さんを案 内したり、お 茶を出したり しました。大 勢のみなさん

に感謝され、大いに安塚のPRをすることができました。

〈11月の主な予定〉

2日(木)	同和教育講演会(5,6年生参加)…浦川原中
3日(金)	文化の日
6日(月)	教育相談週間(~10日) 学校カウンセラー訪問
	上教大光永教授講演会(5,6年生参加)
7日(火)	全校朝会 除雪車出陣式(3,4年生参加)
9日(木)	フッ化物洗口
10日(金)	5,6年生はみがき教室
13日(月)	1,3,5年生知能検査
14日(火)	校内読書週間 学校図書館司書訪問
	児童朝会 職員研修のため 13:00下校
15日(水)	学校カウンセラー訪問
16日(木)	フッ化物洗口 ALT訪問
20日(月)	学校図書館司書訪問
21日(火)	3,4年生大島小学校との交流活動
22日(水)	フッ化物洗口
23日(木)	勤労感謝の日
28日(火)	3,4年生大島小学校との交流活動 健康チェック
30日(木)	フッ化物洗口 健康チェック
	絆集会(5,6年生参加)…安塚中

